

平成30年4月5日

「福島市アクション&レガシープラン2018」を策定しました ～ 東京2020大会に向けて ～

市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、本市の取組方針と大会後に目指す姿をまとめた「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市アクション&レガシープラン2018」を策定しました。

このプランでは、福島市が取り組む5本柱と大会後に次世代に引き継ぐため、大会関連事業等に多くの市民に参画いただけるようなアクションの例を示しています。

本市を舞台にオリンピック競技が開催されるまたとない機会です。官民一体となり東京2020大会を盛り上げていきましょう。

記

1 策定日 平成30年3月29日

2 内容

（1）コンセプト

「感動を夢や希望に変えて、新しい元気な福島市を未来につなげよう！」

（2）実施内容

下記の5つを取り組みの柱とし、それぞれが目指すイメージを設定。

①野球・ソフトボール競技の開催 ⇒ また来たくなる観光都市

②事前合宿の誘致・受け入れ ⇒ 選ばれる合宿都市

③文化プログラムへの参画促進 ⇒ 地域が輝く文化都市

④ホストタウン事業の推進 ⇒ 未来につながる国際都市

⑤大会機運の醸成 ⇒ オール福島で参画都市

（3）その他：プランは、今後の状況変化を反映して年次ごと加除修正を行う。

担当：東京オリンピック・パラリンピック
競技大会福島市推進室
室次長 丹治典夫、主任 丹治聡一郎
電話 024-563-5660（直通）